

〈別表3〉

平成28年度三重県立高等学校入学者選抜における後期選抜の選抜方法の(1)において、調査書の「各教科の学習の記録」等により選ぶ人数を募集定員の110%又は120%に設定する高等学校、学科・コースの一覧

※ 「平成28年度三重県立高等学校入学者選抜実施方針」における、後期選抜の選抜方法の(1)では、「調査書の第3学年における『各教科の学習の記録』及び『特別活動の記録』等により、およそ募集定員に当たる数の者を選ぶ」としているが、次の高等学校、学科・コースについては、学力検査結果を重視して選抜する趣旨から、選抜方法の(2)において学力検査等により選ばれた者が、選抜方法の(3)において多く合格者となるように、調査書の「各教科の学習の記録」等により選ぶ人数を募集定員の110%又は120%に設定する。

後期選抜の選抜方法の(1)において調査書の「各教科の学習の記録」等により選ぶ人数	高等学校名 (全日制課程)	学科・コース名
募集定員の110%	桑名	普通科
	神戸	普通科
	津西	普通科
	松阪	普通科
募集定員の120%	桑名	理数科
	四日市	普通科・国際科学コース
	四日市南	普通科
		普通科・数理科学コース
	川越	普通科
		国際文理科
	神戸	理数科
	津西	国際科学科
	津東	普通科
	上野	理数科
	名張青峰	普通科・文理探究コース
	松阪	理数科
伊勢	普通科・国際科学コース	

《参考》後期選抜の選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により行う。

- (1) 調査書の第3学年における「各教科の学習の記録」及び「特別活動の記録」等により、およそ募集定員に当たる数の者を選ぶ。ただし、高等学校によっては、調査書の「各教科の学習の記録」等により選ぶ人数を、募集定員のおよそ110%又は120%にあらかじめ設定することができる。
  - (2) 志願者全員について学力検査と実技検査の得点合計（以下「学力検査等得点」という。）により、募集定員のおよそ80%に当たる者を高点者から順次選ぶ。ただし、その中から各高等学校の特色、性格に応じて必要な教科の成績が著しく下位にある者等を、保留者として除外することができる。
  - (3) 同一人について、上記(1)及び(2)の両方に含まれている者を合格者とする。ただし、面接又は「自己表現」、作文又は小論文を選抜のための資料として利用する高等学校にあっては、この資料に基づき慎重審議を要すると考えられる者を保留者として除外することができる。
  - (4) 上記(3)による合格者の数と募集定員との差のうち、その2分の1に相当する人数は、上記(1)において選ばれた者の中から、学力検査等得点の高点者から順次選び、これを合格者とする。
  - (5) 上記(3)及び(4)による合格者の合計数と募集定員との差に当たる者の選抜に当たっては、上記保留者を含めた残りの入学志願者の中から、各高等学校別に示す「特に重視する選抜資料等」を踏まえ、合格者を決定する。
- ※ 「特に重視する選抜資料等」は、各高等学校が事前に、学力検査の結果を重視するか、調査書の内容を重視するかなどを明示したものである。